



別紙



2023年11月
藤沢市経済部観光課

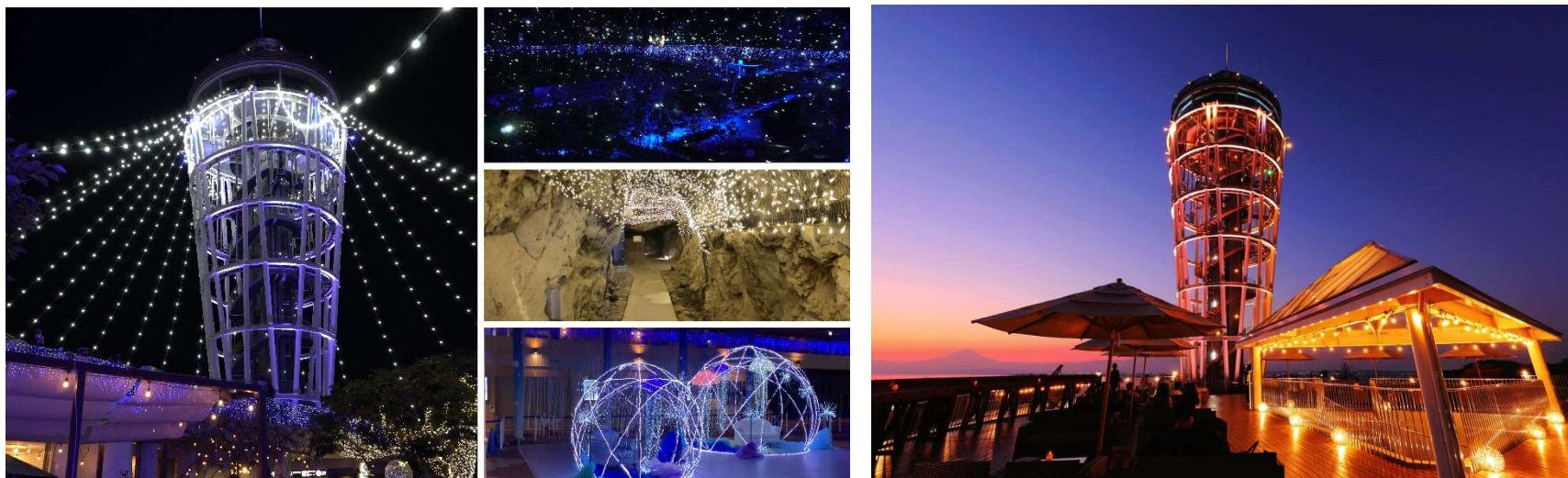


目的

湘南の宝石の開催期間中、周辺店舗での消費と連動するコラボイベントを実施し、湘南の宝石の事業効果の最大化を図る。

現状の課題

- ✓ 人気の夜間イベントを觀に、コアタイム（17:00～19:30頃）に觀覽者が集中
- ✓ ブランディングを強化しているサンセットブランディングとの連携
- ✓ 近年取組を強化している、共創する観光地としてのコンテンツ作り
- ✓ エリア拡大による事業効果の算出



プラットフォーム

株式会社ワズ（東京都渋谷区）が提供するスタンプラリーアプリ「furari（フリ）」を活用



“フリとは”

デザイン・操作性をシンプルにしたスマートフォンを使ったスタンプラリーアプリです。運営会社や店舗が本アプリを使って簡単にスタンプラリーを開催・管理することができます。参加者はアプリをインストール(無料)するだけで、誰でもスタンプラリーの情報を閲覧し、気軽に興味あるスタンプラリーに参加できます。

ABOUT

“コンセプト”

- ① 運営会社より街や企業・店舗の魅力を総合的に発信させること。
- ② ユーザー視点で街や企業・店舗の魅力を発見して楽しんでもらうこと。
- ③ ラリー開催地に人を呼び込む事で注目を集め「地域活性化」をさせること。

CONCEPT

＼様々なスタイルのスタンプラリーに活用することができます／



株式会社ワズの資料より引用

スタンプ取得方法は、GPS認証のほかQRコード、キーワード、電子スタンプなどの方式があるが、利便性を考慮し**GPS認証**方式の採用を想定。

スタンプ取得方法：GPS認証

指定されたエリア内でスタンプを取得することができます。



参加中ラリーのスタンプカード内から、現在自分がいるチェックポイントの画像を選択。



チェックポイント詳細画面の「スタンプ取得」ボタンをタップ。



指定されたエリア内であれば、QRコードがなくてもスタンプを取得することができます。

CHECK!

GPS認証+日時

指定された日時に指定されたエリア内でスタンプを取得することができます。エリア内であっても日時が合わないとスタンプを取得することができません。

GPS設定について

管理画面のチェックポイント設定ページにて「精度・精度」を設定する場合があります。この情報に基づき、半径0mという範囲でGPS認証設定が行えます。電磁会社・端末等によって誤差が出る為、半径の距離は50m以上を推奨しています。※1m単位で距離の測定ができます。 ※距離の設定はfurari本部にて個別設定を行います。

株式会社ワズ様の資料より引用

コース①

■ 歩いてチャンス！自治体マイナポイントGETコース

最初のチェックイン時刻による条件設定機能を実装することにより、**コアタイムへの来訪者の集中を分散化**させる。
 これにより、**サンセットブランディング**の推進に利用する。

効果① 回遊性促進

拡大に取り組んでいる各エリアへの回遊性向上

効果② オフピークへ

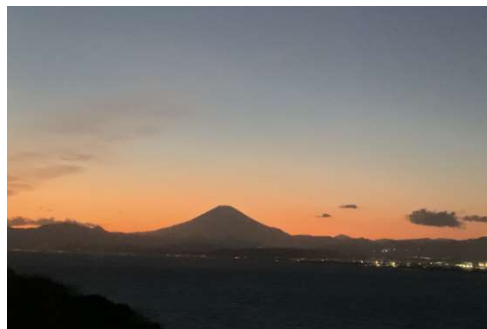
一部のエリアで時間的 condition 設定を設けたスタンプ取得機能の実装により、オフピーク化を実現

条件① サンセットスポット

右図の①ポイントでスタンプ取得
 スタンプ取得時間は16:30まで

条件② 宝石会場

右図の②ポイントでスタンプ取得
 スタンプ取得時間については、新江ノ島水族館は9:00～21:00。
 それ以外は17:00～21:00



イメージ

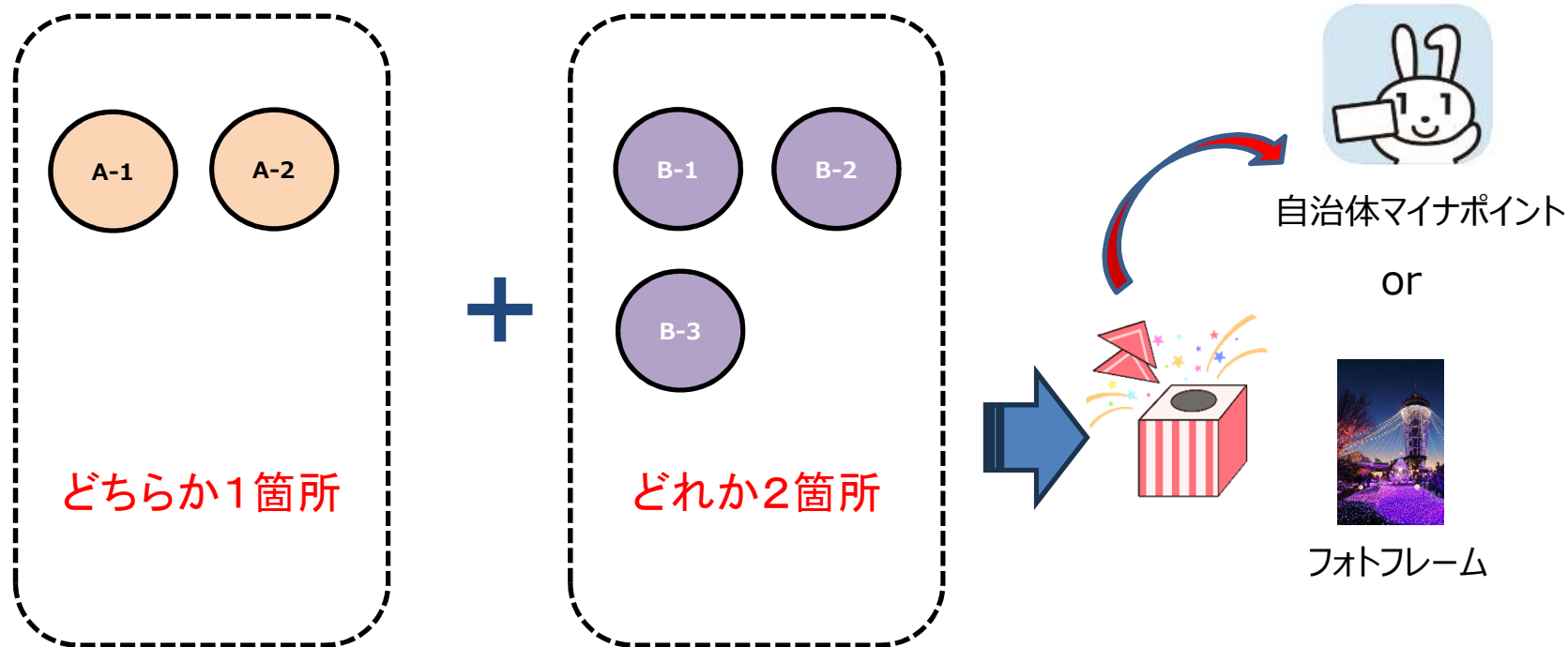


コース①

■ 抽選方法

前述の④ポイント、⑤ポイントについて、以下の条件で即時抽選機能による抽選を行う。

- ✓ 2つの④ポイントのうち1か所でスタンプ取得
- ✓ 3か所の⑤ポイントのうち2箇所スタンプ取得



コース①

■ マイナポイントの受取方法

STEP① furari内の特典一覧で「歩いてチャンス！自治体マイナポイントGETコース達成賞」をタップ

STEP② 特典詳細情報を取得する

STEP③ 特典詳細画面へ遷移し、マイナポイントを受け取る



①特典一覧

- ・一覧の特典をタップ
- ・furariサーバーへ通信
- ・特典詳細情報を取得
- ・特典詳細画面へ遷移



②特典詳細画面
(事前アンケート)



自治体マイナポイント
取得

※ イメージ画面です

■ 自治体マイナポイントの決済チャネル

取得した自治体マイナポイントを利用できる決済チャネルは以下の2種類



詳しくはNTTdocomoのウェブサイトをご参照ください

https://service.smt.docomo.ne.jp/keitai_payment/campaign/municipality_point/



詳しくはauのウェブサイトをご参照ください

https://aupay.auone.jp/contents/lp/jichitai_mynapoint/description.html

スタンプ取得方法は、GPS認証のほか二次元コード、キーワード、電子スタンプなどの方式があるが、**QRコード読取**方式の採用を想定。

スタンプ取得方法：QRコード

チェックポイントに用意されたQRコードを読み取りスタンプを取得します。



参加中ラリーのスタンプカード内から、現在自分がいるチェックポイントの画像を選択。



チェックポイント詳細画面の「スタンプ取得」ボタンをタップ。



カメラが立ち上がるので、チェックポイントに設置してあるQRコードを読み込みます。



スタンプが押され、スタンプ数の表示が変わります。

CHECK! QRコード+GPS認証

SNS等によるQRコード拡散防止を目的に、予め設定された位置情報のエリア内でQRコードを読み取らないとスタンプが取得できないようにセキュリティをかけることも可能です。

*スマホのGPS機能を必ずONにする必要があります。
*閉じ込められた建物内を回る場合など、登録地点ポイントが近い場合は誤作動が起こりやすくなります。



CHECK!

スタンプカードを未読ポイント形式に切り替えることで同じチェックポイントでの複数回のスタンプ取得も可能です。
*スタンプ枠数は自由に設定できます。



株式会社ワズ様の資料より引用

コース②

■ 払ってチャンス！湘南の宝石点灯権GETコース

周辺エリアでの店舗利用を促進するため、**周辺店舗の利用の会計時**に、予め設置した**QRコードを読み取り**、アプリの**即時抽選機能**により、**湘南の宝石の点灯体験**などが当たる（当日のみ：8:00から15:00まで）

効果① 観光客とも共創するイベントへの昇華

観光客も湘南の宝石のプレーヤーの一員となり、関係人口を創出する

効果② オフピーク

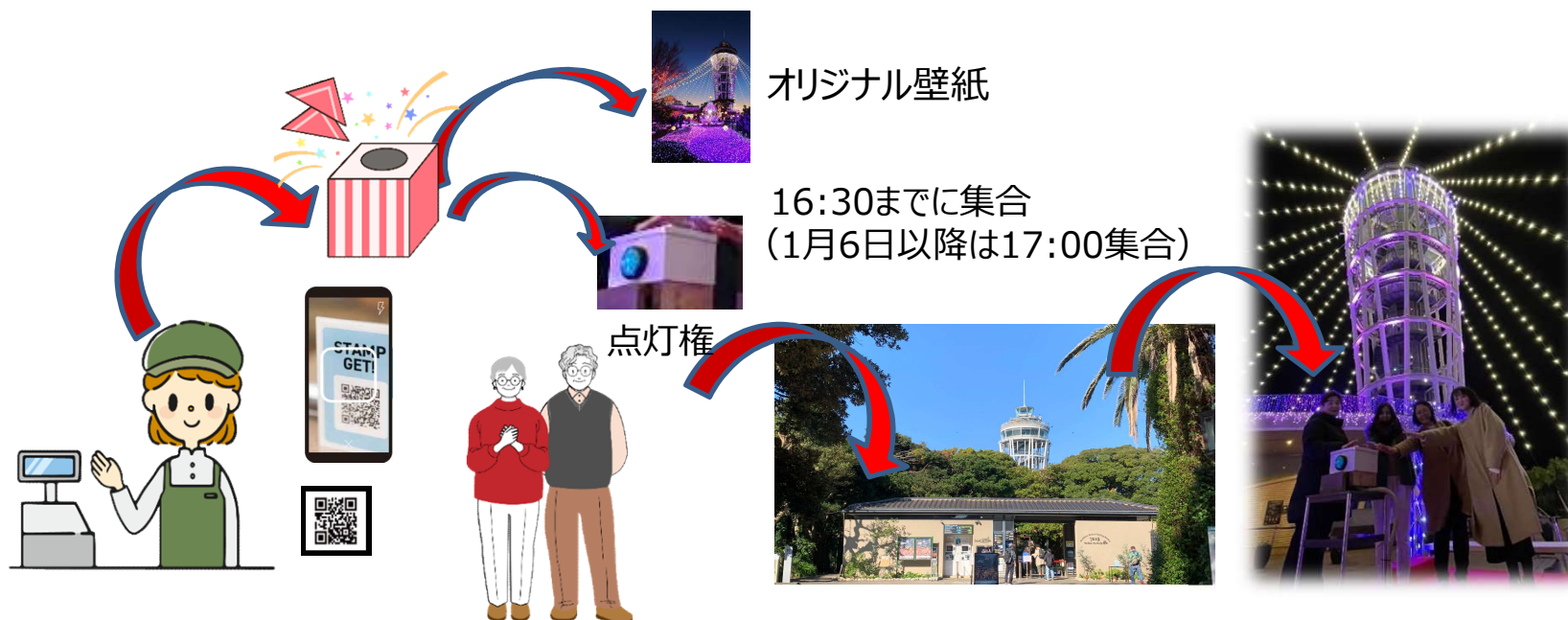
点灯に間に合わせるために、日中に来訪してもらえる。

効果③ 周辺店舗の負担軽減

夜間イベント時に営業時間の延長はハードルが高いため、これまでの営業形態を変える必要がない。

効果④ イベント実施に対する住民理解度向上




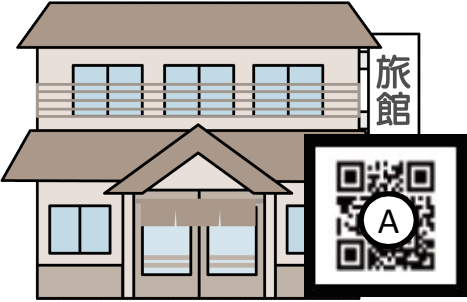
事業者側に無理なく、経済活性化を行うことにより、イベントへの理解を高められる。



■条件


土産物店での商品単価を考慮し、宿泊施設または飲食店、アクティビティと、土産物店でセグメントし、それぞれ基準額を設定。グループごとに共通のQRコードを振り出し、店舗利用インセンティブを付与。これにより、エリア全体での共創を加速させる。

宿泊施設・飲食店・アクティビティグループ
設定金額: 1,000円



土産物店グループ
設定金額: 500円

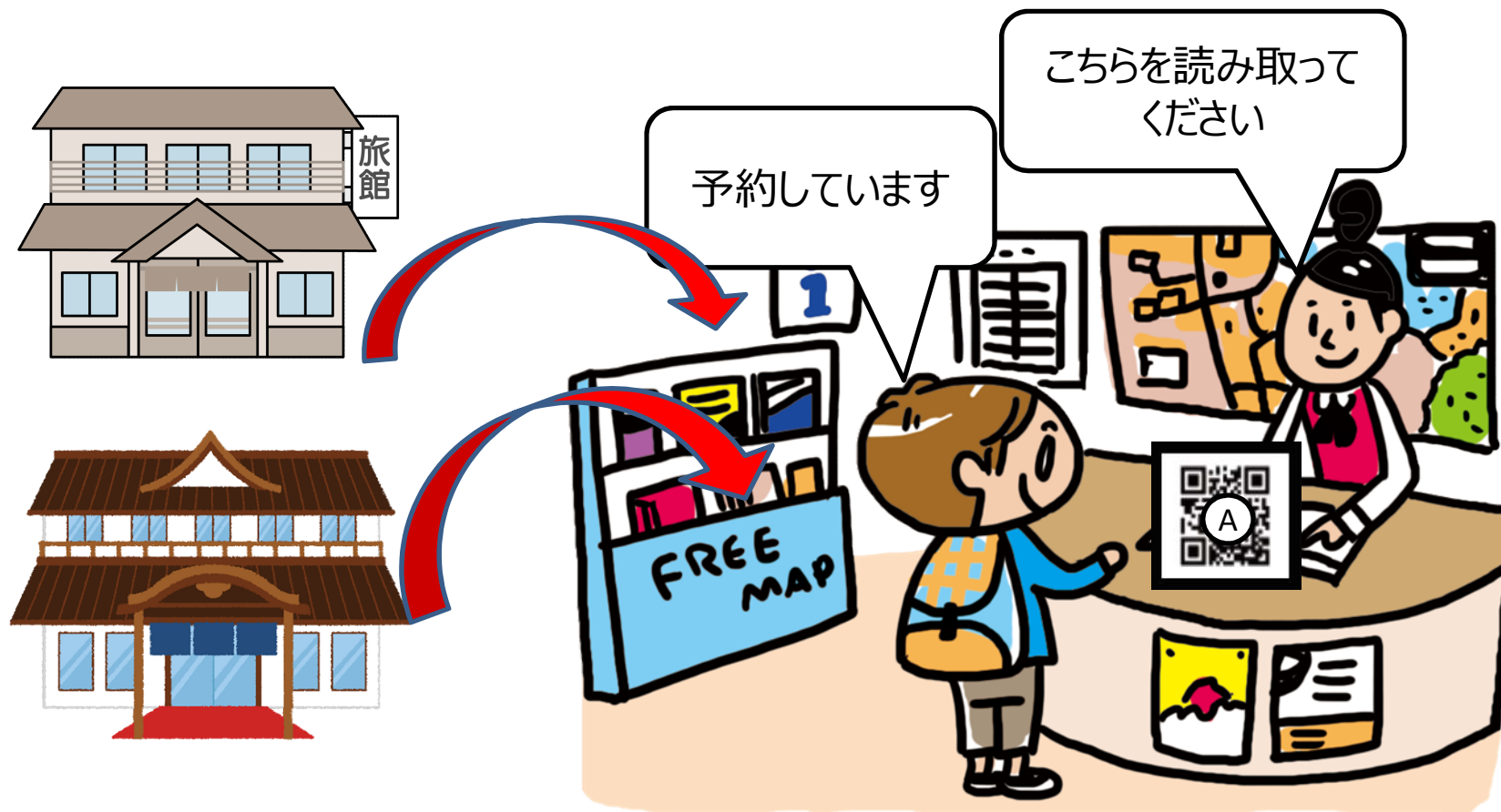
おみやげ



■ 宿泊施設の対応策

宿泊施設の特徴から、15時までにスタンプ取得を条件とするのは難しいと考える。

このことから、藤沢市観光センターまたは片瀬江の島観光案内所に行き、メールなどで対象宿泊の予約を書証できる場合には、宿泊施設に代わり観光案内スタッフがQRコードを見せることも可能とする。



コース②

前頁記載でセグメントした2つのグループを利用した場合、各グループの設定金額以上の会計で、店舗側は予め渡された共通のQRコードを顧客に読み取らせ、スタンプを取得させる。

この2つのスタンプのうち、どちらか一方を取得した時点で、即時抽選する。

宿泊施設・飲食店・アクティビティグループ



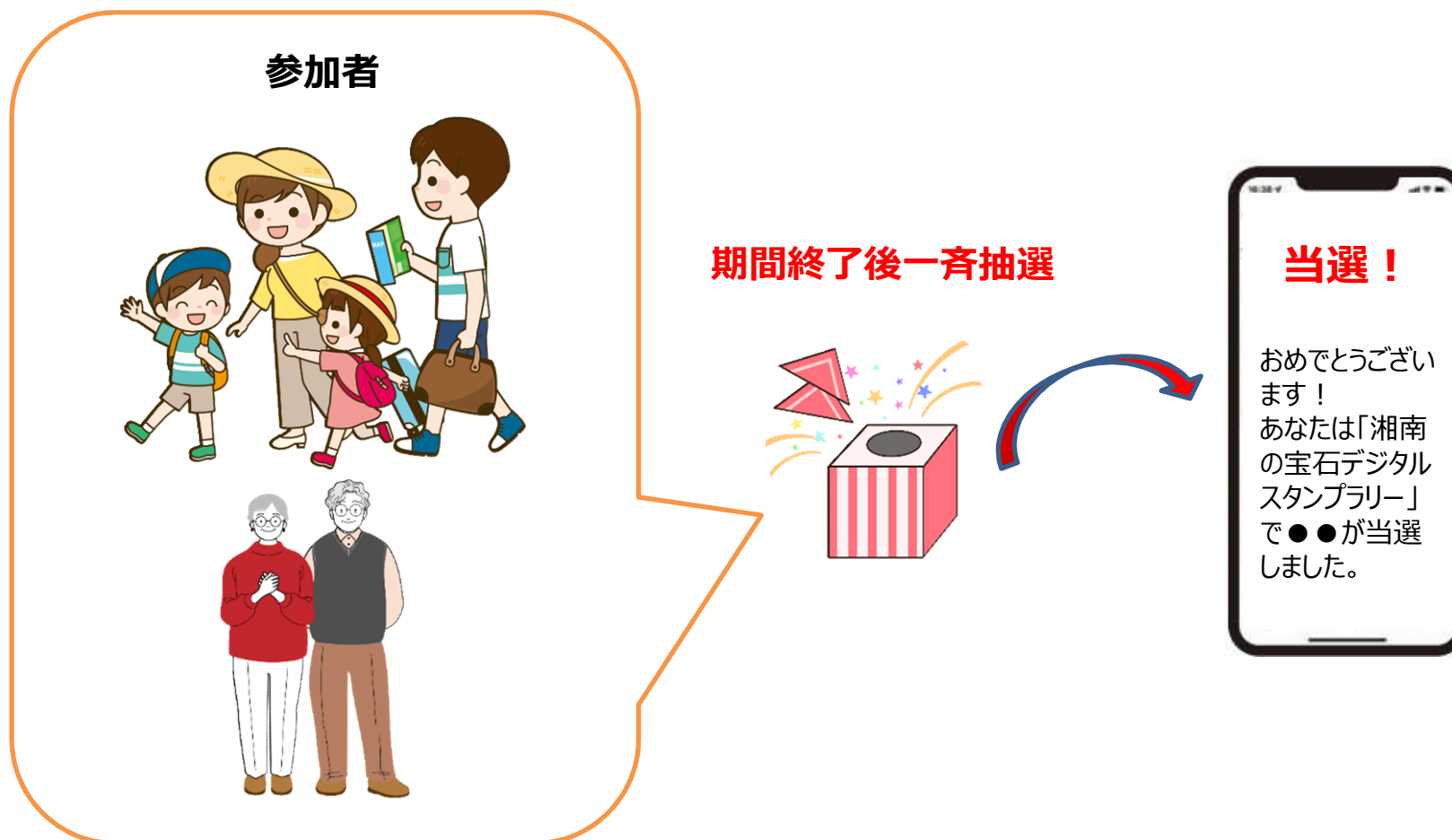
土産物店グループ



■ セカンドチャンス！大抽選会

事業実施期間が終了次第、全参加者を対象に市内宿泊施設での宿泊券等が当たる一斉抽選を行い、地域の製品の魅力を伝えるとともに、再来訪に繋がる取組を推進する。

当選者はアプリのプッシュ通知機能により知らされ、個人情報返信することにより景品を発送する。

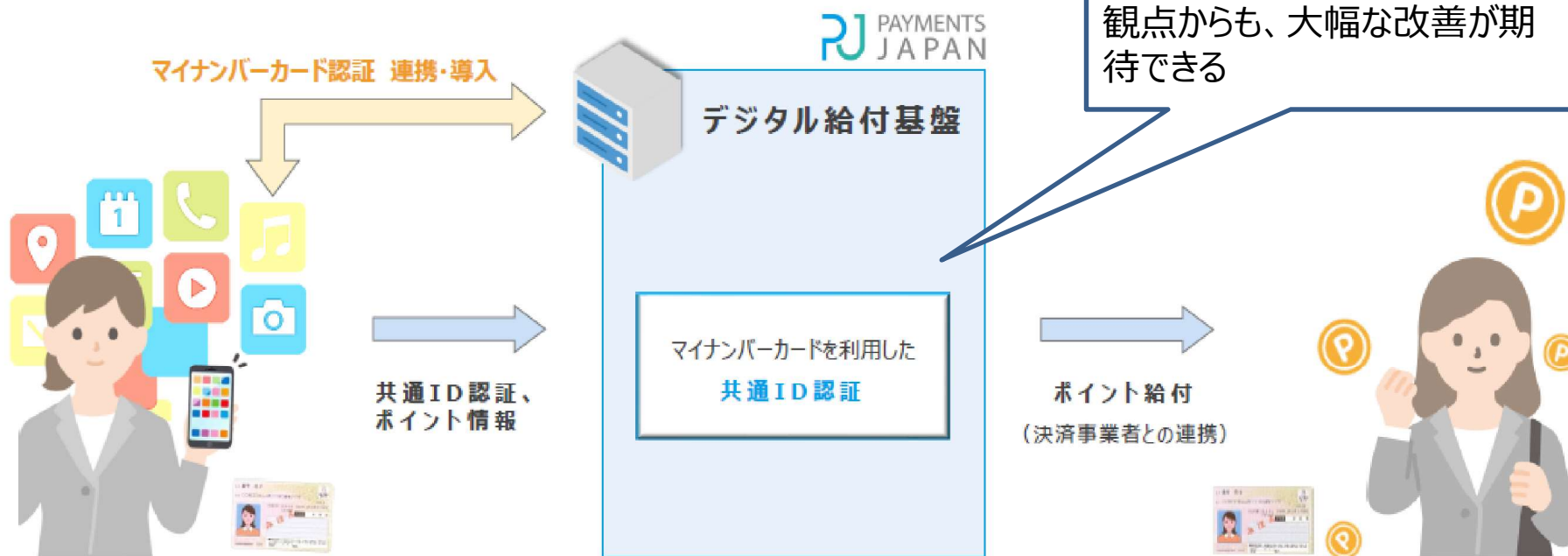


自治体マイナポイントの取得について

ワンズ社との連携では、
現行の自治体マイナポイントの仕組がもつ諸問題を解決する、あらたな仕組の完成にあわせて
実施。

11月末に、国側の仕組が完成する見込みであり、
この“共通ID認証方式”という仕組を用いた方式としては
国内第一号案件となる予定。

現行の仕組では必須であった、
手作業での給付リスト作成や、
本人確認作業が基盤側で自
動処理されることになる。
セキュリティ面や誤認防止の
観点からも、大幅な改善が期
待できる



事業において、3つの“初”の取組を行う

1つ目の“初”

自治体マイナポイントにおける、国内初の共通ID（前頁参照）との連携による認証方式

2つ目の“初”

デジタルスタンプラリー業界における、国内初の自治体マイナポイント事業

3つ目の“初”

藤沢市における、初の自治体マイナポイント事業

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。